

## 令和3年度事業報告

事業名	事業内容等
公1：キジ保護管理	<p>①秋に1地区猟友会でキジ38羽を放鳥、18羽に足環を装着した。</p> <p>②キツネ32頭、タヌキ182頭、テン11頭の合計225頭を狩猟により捕獲した。</p> <p>③県から受託し、秋に2地区猟友会で、キジ72羽を放鳥、オス32羽に足環を装着した。</p>
公2：鳥獣保護管理の担い手確保	<p>①狩猟免許試験予備講習会を県から受託し3回開催。網猟7名、わな猟218名、第一種銃猟118名、第二種銃猟1名、延べ344名が受講。また、県猟主催により、猟銃等初心者事前講習を6回開催、51名が受講した。</p> <p>②経験の浅い51歳以上の狩猟者を対象に射撃講習及びワナの作り方・架設の仕方についての講習会を開催。また、県主催の新規狩猟者確保定着促進事業の企画会議へ若手狩猟者の派遣及びスキルアップ研修の講師等による実演を行いDVDの作成等に協力した。</p>
公3：有害鳥獣捕獲	<p>①県から受託し、5～10月の間に鳥類5,454羽、クマ33頭、その他獣類272頭の有害鳥獣を捕獲。安全に実施するため事故防止推進事業を実施、延べ185日3,130名が参加した。</p> <p>②クマの追払い等を目的として、県、煙火協会岩手県支部と共催で、10月に遠野市宮守と花巻市東和町において、煙火消費保安講習会を開催、105名が受講した。</p> <p>③シカの被害が深刻なうえ放射性物質の影響による出荷制限があり、狩猟による捕獲圧が減少することに対応する為、県から受託し、11,810頭捕獲。併せて、新たに侵入が見られるイノシシについても受託し、271頭捕獲。更に、指定管理鳥獣捕獲事業を適切に実施するため、各地区猟友会ごとに技能知識研修、射撃訓練、救急救命講習を実施した。また、「早池峰周辺一斉捕獲旬間」を設け12月に重点捕獲を行い10日間で214頭を捕獲。事業終了後は山野一斉清掃活動を行い、延べ455名が参加。野生動物の死骸等の埋設などの処理や空き缶などのゴミも拾い集めた。</p> <p>④ニホンジカ被害防除事業（誘引捕獲）を三陸中部森林管理署等から受託し、実施した。</p> <p>⑤2月1日「カラス一斉捕獲の日」を中心に、ボランティアによるカラスの捕獲を22地区猟友会で実施。延べ48日、838名の参加で395羽捕獲した。</p>
公4：調査研究	<p>①狩猟指導員が中心となって野生鳥獣の目撃情報や生態に関する資料を収集した。</p> <p>②県から受託し、豚熱感染の検査のため捕獲イノシシから395検体を採取し提出した。</p> <p>③県から受託し、放射性物質の影響を調査するため、ヤマドリ15羽を捕獲し個体のデータ及び試料を提出した。</p>
公5：捜索活動協力	<p>①事業の内容や実施方法について検討し、関係機関と協議を継続している。</p>
収1：狩猟者登録事務等	<p>①猟銃等火薬類無許可譲受票の交付事務を行った。</p>
他1：広報活動	<p>①会員、関係機関向けに会報を発行。ホームページの更新を行った。</p>
他2：地区猟友会活動支援	<p>①9月に盛岡市内で会長・事務担当者会議を開催し意見交換を行った。</p> <p>②6月に定時総会において、表彰を行った。</p>
他3：適正狩猟	<p>①狩猟指導員による、狩猟期間中のパトロール指導や各地区の研修会等での指導を実施。各種指導員による安全狩猟指導、射撃訓練指導等を行った。また、狩猟指導員研修会を開催した。</p> <p>②若手狩猟者定着促進のため青年部による活動を支援し、総会の開催、射撃交流会、わな製作実技講習会を開催し、安全な操作、技術の向上などについて、学習をしながら交流を深めた。更に、女性会員交流会を開催し、ジビエ・射撃・わな講習を実施し、意見交換を行った。</p> <p>③県外狩猟者登録事務を県から受託、併せて射撃訓練の励行をお願いした。</p> <p>④8月1日花巻市クレー射撃場で安全狩猟射撃大会を開催し77名参加。東北北海道ブロック安全射撃大会へ代表選手4名を派遣した。</p>
他4：記念事業	<p>①令和6年度設立60周年記念事業開催に向けて、記念事業積立を行った。</p>